

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
公告方法	当社ホームページ https://www.nkkswitches.co.jp/ において、電子公告いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

NKKスイッチズ株式会社

■お問い合わせ

〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
総務課：TEL.044 (813) 8025 FAX.044 (833) 5270

第71期中間報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

NKKスイッチズ株式会社

NKKグループ70年の歴史で初めて 欧米市場での売上高が 日本市場を逆転しました。

代表取締役社長

大橋智成



この半年間の産業用スイッチ業界の状況と、 業績の概況をお聞かせください。

当上半期における世界経済におきましては、米国は景気が底堅く推移する一方、欧州経済の減速が顕在化し、中国も景気回復ペースが鈍化しており、先行き不透明感が一層強まっております。日本経済におきましては、ウィズコロナ政策などにより経済活動の正常化が進んでいるものの、エネルギー価格の高騰や物価上昇等により、予断を許さない状況が続いております。NECA（一般社団法人日本電気制御機器工業会）によれば、第2四半期の操作用スイッチの出荷総額は過去最高だった前期と比べて87.7%に留まりました。

こうした環境の中、当社グループは2022年度からスタートした3カ年の中期経営計画Ⅰの施策を積極的に展開いたしました。販売面では、昨年度までの過度な先行発注による反動で受注に苦しみました。今までの受注残が世界のどの市場にも多く残っており、売上に貢献しました。また、ニッチな市場に深く入り込むべく強化しているグローバル特定市場や、お客様の困りごとを解決するソリューションビジネスにつきましては、このような環境下においても売上を伸ばしました。セグメント別では欧米市場、とりわけ北米の景気が底堅く、特定市場や販売強化項目であるカタログディストリビューターなどによるネットセールスが引き続き好調で、業績を牽引しました。日本市場においては、営業部隊にFAE(技

術営業)が加わることで受注率の向上につながっております。一方、利益面では人件費、原材料価格、エネルギー価格、輸送費の高騰により利益が大幅に圧縮されました。

これらの結果、当社グループの2024年3月期上半期における売上高は5,073百万円(前年同期比2.0%減)、営業利益は376百万円(同35.7%減)、経常利益は437百万円(同37.6%減)となりました。なお、当社グループはかねてよりグローバル化に努めておりましたが、このたび70年の歴史で初めて欧米市場の売上高が日本市場を上回りました。これは市場規模の大きさに加え、販売会社による営業努力の賜物と率直に評価しております。

中期経営計画Ⅰの重点テーマの 進捗状況をお聞かせください。

当社グループでは経営理念として「Great Small Company」を掲げております。その中で我々の2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」に到達するため、第Ⅰ期の中期経営計画(2022-2024)を推進しております。3カ年の中期経営計画Ⅰでは基盤強化を最優先事項としており、「信頼」と「納期」を重要テーマとした戦略を展開しております。

ビジネスの根幹をなすのは人であり、信頼関係です。モノ

からコトへと変わる時代を迎えて、当社グループはソリューションビジネスに大きく舵を切りましたが、その起点はお客様の困りごとを聞き出すことにあります。お客様を信頼し、お客様からも信頼されなければ、営業は務まりません。これまで以上に人と人との関係を重視しビジネスを推進したいと思っております。社内に目を向けても企業の根幹は人であり、経営間、経営と社員または社員間に信頼がなければNKKグループの将来はありません。こうした認識のもとに対話と笑顔が増大するよう様々な施策を積極的に実施しております。また、役員間でも原点に戻り経営理念の「Great Small Company」を言語化することで認識を共有し、ワンチームで経営に取り組んでおります。さらに経営と社員の信頼の深さを数値化するために、毎年エンゲージメントサーベイに取り組む、その結果を踏まえて経営の改善に努めております。

当社グループの納期について、カギを握っているのが部品です。常に我々が要求した品質の部品が決められた納期に届くようにするには、そのもととなる金型を如何に同じ状態で使用できるように管理していくかにあります。そのために、部品技術部隊を強化し、更新金型、陰路金型や金型の修理/改造の基準を徹底的に見直すとともに、基準に合わない金型を洗い出し、対策を打ちました。これにより一時的に試作部品検査などの業務が増加しましたが、海外工場を含めて全社的に取り組むことで、納期問題の根本的な解決を図っております。

新社外取締役を1名招聘されましたが、 どのような点を期待されますか。

今、企業のガバナンスに対する世の中の見目が非常に厳しくなっております。我々としては、ホワイト企業として誠実に事業を営んでいるつもりであっても、外から見ると社会の常識を踏み外している部分があるかもしれません。当社の社外取締役には、今まで我々が持ち得ていないまたは弱い分野に知見をお持ちの方を招聘し、外部からの意見を通じて経営の透明性を高め、企業統治の強化することはもちろんのこと、NKKグループの新たな課題をも指摘いただけることを

期待しております。

下期の見通しを伺えますか。

市場全体を見るとコロナ禍で増大した先行発注の反動で、昨年秋口から厳しい状況が続いております。しかしながら、先行発注で頂いた受注残があるため当期は当初の予定通り進むものと考えております。利益面に関しては、人件費、部材、輸送費などが高止まりし、インフレと言っても差し支えない状況が続いておりますが、製品の価格改定は容易ではありません。このため通期予想につきましては、現時点で減益の従来予想を据え置いております。

最後に、株主様への メッセージをお願いします。

当社グループは2023年12月11日に、おかげさまで創立70周年を迎えます。

これはひとえに当社グループを支えてくださった、株主の皆様をはじめとする多くの皆様のお力添えの賜物と心より感謝申し上げます。当社グループの70年の歴史は決して順風満帆ではなかったと感じております。いつも荒波にもまれながら、必死にもがいてきた70年間だったのではないのでしょうか？しかしながら一つ一つの苦労や経験が、次への成長の踏み台になり、原動力となって、我々を成長させました。これからも沢山の苦難にぶつかることでしょう。それに挫けず、諦めることなく、社員の笑顔、お客様の笑顔、ステークホルダーの笑顔の一つでも多く創ることを念頭に、あって良かったと思っただけの企業になれるように、今後とも企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様には何卒ご理解をいただき、これからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

NSP 50周年

NKKは今年創立70周年を迎えますが、製造子会社であるNKKスイッチズ パイオニクス株式会社 (NSP) も2023年4月に50周年を迎えました。NSPは、1973年4月に横浜パイオニクスとして設立され、当社グループの主力工場として多くのスイッチを世に送り出してきました。生産拡大に伴って手狭になった工場は増改築を繰り返しながら生産能力を増強してまいりましたが、建物や設備の老朽化が進んでいることや、拠点の分散化によって決して生産効率が良いとは言えない状況となっているため、この度、横浜市戸塚区に新工場を建設し、グループ理念 (Great Small Company) の実現のため、新たな歴史を刻んでまいります。



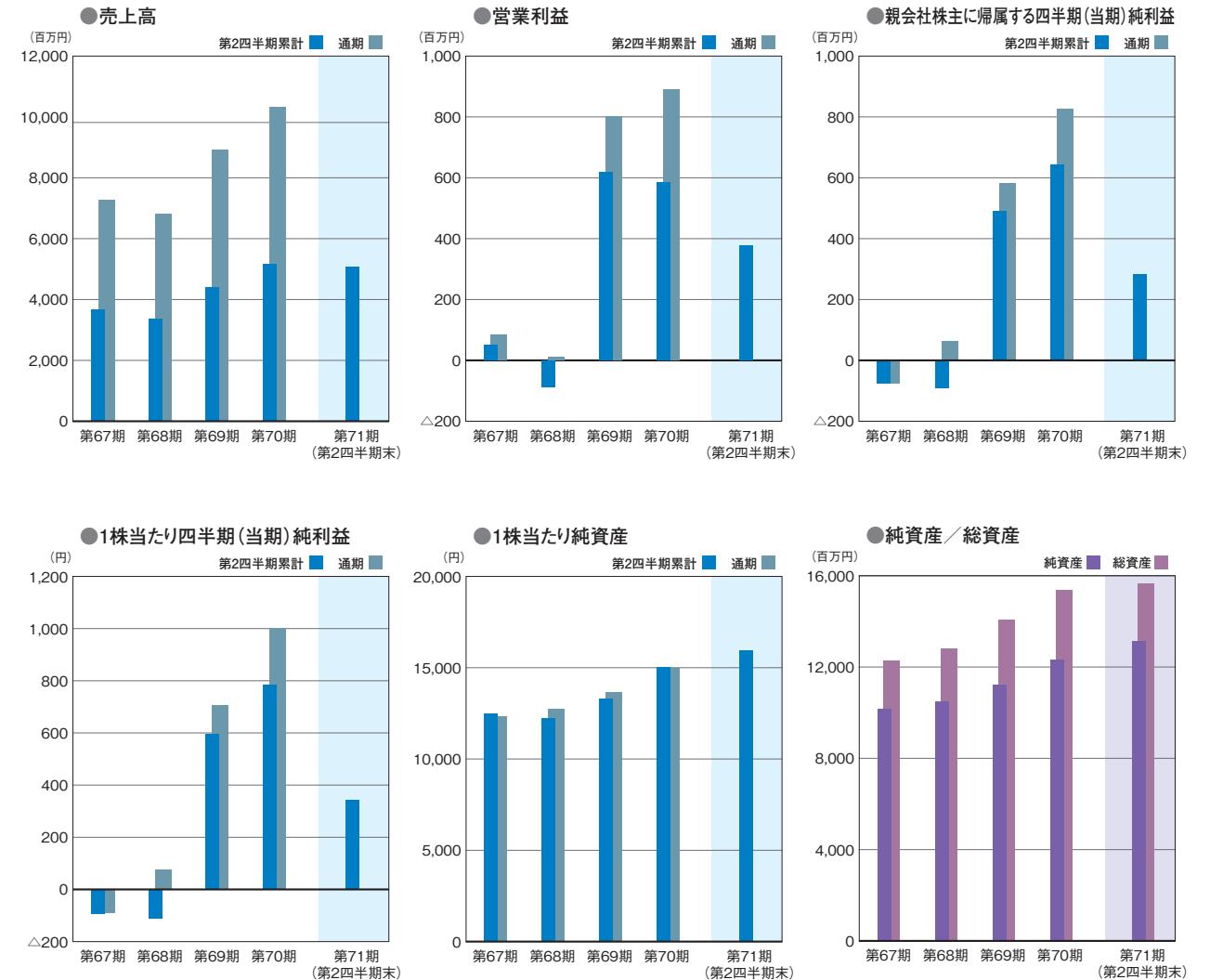
▲自動組み立て機

欧米売上が日本を上回る

当上半期は、当社グループにおける欧米市場の販売実績が当社の歴史の中で初めて日本市場を抜いてトップとなりました。21世紀におけるグローバル化の波に乗り遅れることなく、NKKは「日本から世界へ」を合言葉にグローバル化を推進してまいりました。世の中が大きく変わる中で、北米の販売子会社であるNKK Switches of America, Inc. (NSA) はローカルディストリビューターからグローバルディストリビューターへ、そしてさらにはカタログディストリビューターへと代理店網改革を推進し、また多種多様なオンラインマーケティングなど時代に合わせた販売戦略を展開してまいりました。さらに9月からは北米市場でのさらなる販売拡大を目指し、株式会社ディ・エム・シー (DMC) とタイアップした新たなタッチパネルの販売を開始しました。当社グループとDMC社が持つ互いの強みを活かす中で、タッチパネルの北米展開も推し進めてまいります。



▲NSAの現地スタッフ



■ 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結会計期末 (2023年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産	10,291,823	11,166,560
固定資産	5,348,532	4,186,827
有形固定資産	3,274,887	2,286,673
無形固定資産	52,438	55,658
投資その他の資産	2,021,205	1,844,496
資産合計	15,640,355	15,353,388
負債の部		
流動負債	1,719,167	2,476,422
固定負債	774,318	553,594
負債合計	2,493,486	3,030,017
純資産の部		
株主資本	11,345,589	11,124,449
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,722,898	9,501,461
自己株式	△ 162,414	△ 162,116
その他の包括利益累計額	1,799,119	1,197,177
その他有価証券評価差額金	638,623	530,561
為替換算調整勘定	1,160,495	666,615
非支配株主持分	2,160	1,744
純資産合計	13,146,869	12,323,371
負債純資産合計	15,640,355	15,353,388

■ 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
売上高	5,073,587	5,176,083
売上原価	3,006,295	3,051,300
売上総利益	2,067,291	2,124,782
販売費及び一般管理費	1,690,800	1,538,963
営業利益	376,491	585,818
営業外収益	70,173	127,437
営業外費用	9,274	11,765
経常利益	437,389	701,490
特別利益	247	56,585
特別損失	221	3,315
税金等調整前四半期純利益	437,416	754,760
法人税、住民税及び事業税	151,624	184,532
法人税等調整額	2,221	△ 75,077
四半期純利益	283,570	645,305
非支配株主に帰属する四半期純利益	416	362
親会社株主に帰属する四半期純利益	283,154	644,943

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,138	461,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 929,140	△ 254,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 86,462	△ 83,855
現金及び現金同等物に係る換算差額	227,636	242,531
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 745,828	365,491
現金及び現金同等物の期首残高	5,388,497	5,416,009
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,642,669	5,781,500

■ 会社概要

商号	NKKスイッチズ株式会社 (NKK SWITCHES CO., LTD.)
創業	1951年4月1日
設立	1953年12月11日
資本金	951,799千円
本社事務所	〒213-8553 神奈川県川崎市高津区宇奈根715-1
事業所	名古屋営業所 大阪営業所 福岡営業所 川崎事業所
主な事業内容	産業用各種スイッチの製造・販売
連結子会社	NKKスイッチズ パイオニクス株式会社 NKK Switches of America, Inc. NKK Switches Hong Kong Co., Ltd. 恩楷楷(上海)开关有限公司 NKK Switches Europe GmbH NKK Switches Mactan, Inc. 恩楷楷开关(东莞)有限公司
ホームページ	https://www.nkkswitches.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所

■ 取締役および監査役

代表取締役社長	大橋 智成
専務取締役	大橋 宏成
取締役	海老沼 博行
取締役	芦澤 直太郎 (社外)
取締役	津留崎 貴子 (社外)
監査役	青木 明裕
監査役	京谷 典昭 (社外)
監査役	内木 雅彦 (社外)

■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,600,000株
発行済株式の総数	842,520株
株主数	639名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ビッグブリッチ	132	16.04
株式会社三井住友銀行	40	4.98
大橋 宏成	29	3.56
大橋 尚子	28	3.41
内藤 征吾	25	3.04
太陽生命保険株式会社	22	2.74
INTERACTIVE BROKERS LLC	20	2.47
大橋 千津子	20	2.44
久保田 正明	20	2.43
大橋 智成	19	2.34

(注) 1. 当社は、自己株式を19千株有しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別持株比率

